



**11**  
 2017

<b>主題 (2017/2018)</b>	
<b>国際会長</b>	Friendship across the borders Let us walk in the Light-together 「国境なき友情」 「ともに、光の中を歩こう」
<b>アジア会長</b>	Respect Y's Movement Solidify the Ys Men Family for Better World. 「ワイズ運動を尊重しよう」「よりよい世界のため、Ys ファミリーの絆を強めよう」
<b>西日本区理事</b>	Healthy mind & healthy body make healthy club 2022年にむけて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
<b>中西部長</b>	Hope for the Future 「未来には希望がある」
<b>大阪クラブ会長</b>	Exchange the Neighborly Love 「隣人愛を実践しよう！」

会 長	牟 大
直前会長	北 村 知
副 会 長	三 森 嶋 弘
	豊 島 正
書 記	利 本
会 計	脇 博
ブリテン	清 水 汎
連絡主事	

**【今月の聖句】**

「わたしたちの負い目を赦してください、  
わたしたちも自分に負い目のある人を赦しましたように。」  
マタイによる福音書 6章12節

**【聖句に寄せて】**

**田尻 忠邦**

聖書を紐解いたことのある人なら、私たちが罪を背負って生まれてきていることは、ご存じでしょう。1日の振る舞いを振り返るとき、少なくとも1つや2つ、もしくはそれ以上反省すべきことは、誰もが持っているはず。それに対して赦しを乞うことは簡単です。でも他人のそれを赦すことは、それほど簡単ではありません。それができる方がイエス様です。その生き方に学び、私たちが自分に対して謙虚でありたいものです。

**【巻頭雑感】**

**清水 汎**

最近 AI (人工知能) の言葉がよく出てきていますが、囲碁界では革命的なことが起こっています。囲碁名人でも AI ソフトで勝負で負けることが起こっています。

今この AI ソフトが、あらゆる産業に適用されようとしています。新たな産業革命が、あらゆる分野で起ころうとしています。自分の職業分野で急に仕事が少なくなることが起こってくると思います。このことは、なぜそのようなことが起こるか、事前によく把握しておくことが必要だと思います。

AI は、人間の有しているような、知性、知能を人工的に実現する技術を指します。現在のところ人間と同等の仕組みを実現する技術は存在していません。従来では自動化やビッグデータ分析の技術が、AI と称して製品に付けられています。ディープラーニング (深層学習) 人間を超えた画像認識で、米グーグル、米マイクロソフト、米フェイスブック等がこぞってこの研究に取り組んでいます。

日本の企業の多くは、業務を委託していますが、欧米ではこれら業務の内製化が進んでいます。これ等は、大学での専門教育を受ける人数の違いにあります。米国では2万5千人に対して、日本は3400人であり、日本は欧米の大学教育の環境に、大いに見劣りする状態です。

メーカーで多くのAI技術が活用され出した場合、商品の価値感で負ければ大メーカーでも倒産、整理の危機にさらされることもあると思います。アメリカ、中国で若いAIの技術者が急速に育ってきており、日本がこれからの産業技術で巻き返し、この技を早く習得することで日本の一流国の存在感を高められると思います。

### 【11月例会プログラム】 (PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 月間)

と き：2017年11月14日(火) 18:30~20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：條イサヨメン

1. 開会の鐘 牟 大盛 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・晚餐
6. 会食
7. 講演：「なあ、そとでいっしょにあそぼっ！」(幼児期に必要な視点=健康教育)  
講師：藤岡宏樹メン
8. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
9. インフォメーション
10. YMCAニュース
11. 閉会の鐘 牟 大盛 会長

受付：脇本 牟 森嶋

★今月の誕生日；宇野 義男(28)

★メネットさんお誕生日；崔 金順(15)

★ご結婚記念日；脇本博・脇本真知子(24)

### 【第2例会のご案内】

と き：2017年11月21日(火) 19:00~21:00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 703号室

(変更になることもあります)

## 【10月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	13	9 (75.0)	1	4
広義会員	1	0	0	
計	14	9	1	4

☆ニコニコ献金； 8,050円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；なし

★ゲスト；宮脇春男さん（講師：中西部スピーカーバンク）、  
植野正弘さん（末岡総主事、田尻さん知人）、松山秀俊さん（田尻さん知人）  
山原雅弘さん（田尻さん知人）

## 【2017年10月第2例会報告】

北村 知三

日 時：2017年10月17日（木） 19:00～20:30

場 所：大阪YMCA 701号室

出席者：牟大盛会長・清水汎・田尻忠邦・北村知三

協議事項：

1) 11月例会（PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 月間）

スピーカー：藤岡宏樹メン「なあ、そとでいっしょにあそぼっ！」（幼児期に必要な視点＝健康教育）

— 12月クリスマス祝会（EMC-M/YES 月間）：（今年度は茨木クラブがホスト）

12月12日（火）18:30～ 場所はキャッスルホテル

食事後の演目：山原さんに依頼中（予定：ジャズの生演奏）オークションあり

—（'18年）1月20日 中西部新年合同例会（ホスト：高槻クラブ）を、大阪クラブ1月例会とする

場所：大阪YMCA土佐堀館2階大ホール 時間：12:00～15:00

— 2月例会 2月13日（火） 講師：松山秀俊氏（田尻メン知人：広告宣伝会社経営）

2) その他協議事項

①他クラブ周年記念の件

— 芦屋クラブ：創立20周年例会 12月23日（土） 13:00～

場所：竹園芦屋 会費：1万円（参加者：清水メン・メネット）

— 名古屋クラブ：創立70周年（'18年）3月4日（日）

— 近江八幡・西宮・広島：3クラブ合同創立70周年例会 5月12日（土）

②部会の件；

— 10月28日（土）：西中国部会 11月5日（日）：びわこ部会

—（'18年）1月13日（土）阪和部新年会：12:00開会 シティプラザ大阪 会費 3千円

—（'18年）2月17日（土）中西部メネット会メネットアワー 大阪土佐堀館 10階チャペル室

③その他イベント（\*印は大阪土佐堀YMCA行事）

— \*11月3日（金祝）土佐堀カーニバル（11:00～）について、牟会長から案内報告があった

- ・例年通りカレーライス300食予定を森嶋メンに依頼済
  - ・クラブ参加者は販売のための設営準備のため、AM9:30に801号室に集合
  - ・土佐堀館入場受付について、大阪クラブの担当は、13:00~14:00
  - ・協賛金1万円を各クラブから賛助することになり、牟会長が立替済
- \* 12月8日(金) クリスマスコンサート(マリンバ演奏):(18:30~)
- ('18年) 1月16日(火) 大阪クラブ新年会(場所:徐園 時間:18:30)
- \* ('18年) 1月27日(土) 土佐堀YMCAチャリティボウリング

④ブリテン編集の件:

- 11月以後のブリテン記事担当について

例会報告担当者: 11月脇本、12月牟、('18)1月北村、2月豊島、3月田尻、4月清水、5月濱添

⑤90周年祝会実施について、日時場所はすでに決定された。

日時: 2018年11月10日(土) ワイズデー 12:00~16:00 (受付11:30)

場所: 大阪YMCA土佐堀館2階大ホール

\* 実行委員長の清水汎メンから、記念講演の候補者、プログラム案、案内チラシ第1報(案)、予算会計案、記念誌発行内容、など概要をだされ、討議された。

⑥今後のクラブ月例会に、YMCAのスタッフや教員などに、毎月数名の例会参加希望者を募り招待する、との案が出され討議、実施の方向に進めることとなった。例会の活性化、クラブ活動に有意義なものになる、との意見で一致した。

【10月例会報告「ブランディングについて」】

田尻 忠邦

10月12日の例会は、ゲストスピーカーにファンアテンド代表の宮脇春男さんをお招きして、「ワイズメンズクラブのための『アクティブ・ブランディング』～顧客に選ばれる発信力の高め方～」というテーマでお話しいただきました。

まず、ウォーミングアップとして「ブランドと聞いて何をイメージしますか。」との質問に何人かが、高級品とか一流会社と回答しました。まさしくブランドとは、大々的な広告宣伝をしなくても誰もが知っている会社や商品のことです。その裏には、会社や商品に対する信頼があります。そして、ブランドの定義として「ある特定の商品、サービスが消費者、顧客によって識別されているとき、その商品、サービスを『ブランド』と呼ぶ。」とのことでした。

次に、ブランドとして知って(認知して)もらうにはどうすればよいか。認知には、再認と再生があり、ニーズと直結して思い起こされるものでなければならないそうです。それでは、ブランドの何を知ってもらうのでしょうか。「〇〇と言えば□□。」というブランドイメージと、企業の側の「こう思われたい。」というブランドアイデンティティが一致しなければなりません。そのためには、商品やサービスが一貫性、意図的、継続性の三要素を備えていなければなりません。

では、どうすればブランドデザインができて成果につながるのかについて、ブランド構築の8ステップを駆け足でお話しいただき、最後に分析ツールとして3C分析についての説明がありました。①自社(Company)、②顧客(Customer)、③競合(Competitor)の相関関係について見ていきました。この三者の重なり合うところには、価格競争が発生します。しかし自社と顧客との関係に着目すると価値競争が存在します。それに勝利すれば、顧客にとってオンリーワンのブランドに成り得るのです。

講演の締めとして、ワイズメンズクラブについて「いいところ」、「素晴らしいところ」、「強み」、「メリット」について小グループで意見交換をしました。まさしくブランディングを確立する過程は、大阪クラブの今後を占ううえでもとても参考になるお話でした。

## 【2017中西部EMCシンポジウム参加報告】

北村 知三

9月30日(土) 3:00PMから、YMCA土佐堀館9階で中西部EMCシンポジウムが行われ、清水(汎)さん、田尻さんと3人で出席しました。

まず講演は西日本区EMC事業主任の三科仁昭ワイズ(京都東稜クラブ)。「EMCはサイクル」という表題で、ご自身の40才入会 ⇨ 46才会長 ⇨ 47才主査 ⇨ 53才主任、というワイズ歴をサイクルに見立て、クラブサイクルも、クラブチャーターメンバー ⇨ 毎年数名入会 ⇨ 事業目標の設定 ⇨ Extensionに進んでいく、という。そうしたサイクルの活動のなかで、EMCの事業方針として、①楽しく多彩な例会 ②会員同士のつながり意識のため部内での同期会開催 ③各部と連携したEMC推進チームを支援推進 ④青年会員の獲得など、色々なアイデアを出している。「笑顔、みんなでコミュニケーション」という合言葉でEMC活動を勧めたいという話をされました。京都部ではアイデアを実際の活動にフォローしていくメンバーが多くいるということだと思ふ。

そのあと、中西部各クラブの代表メンバーから、クラブのEMCへの取り組みの紹介やクラブの現状、近年の新入会員の紹介などがありました。大阪クラブは田尻さんが代表で話し、ここ数年クラブにも何人か新入会員があったが、ワイズに馴染む前にみなさん退会した。それは、メンバー定着への工夫やサポート意識の不足があったように思う、との指摘があり、もっともだと思わざるを得ずでした。

その後、ワイズ将来構想特別委員長の森田恵三ワイズ(京都ウエストクラブ)が、ワイズ特別委員会設置の趣旨、先ごろ行なったワイズ活動活性化を目的にしたアンケート実施について話をされました。森田ワイズは、プログラムと一緒に配られたレジュメ資料の中で、「ワイズメンバー一人ひとりへのお願い」と題し思いを語られており、次に抜粋して列記します。

- ① 会員の高齢化と減少を20年間見すごしてきたツケが今にあるとの認識と、「これでいいのかワイズメン！」という危機感を共有してほしい。
- ② 単にEMC担当任せでなく、クラブ挙げての情熱と、これまで受けてきたワイズへの報恩意識をもって、一人ひとりの会員が勧誘に努めてほしい。
- ③ 規律ある例会開催が基本であることを意識して、誇りと魅力あるクラブ創りを目指し、迎え入れた新会員が満足感と喜びを感じていただけるように、さらには新会員が新たな会員を誘えるようなクラブ環境づくりに励んでほしい。
- ④ 休眠会員へは暖かい言葉で接し、退会に至らぬよう気配りしてほしい。
- ⑤ 日本ワイズの源流である大阪クラブの2018年11月10日の創立90周年記念を契機に中西部が活性して「ワイズ起こし」を牽引していただきたい。
- ⑥ 石川洋先生の言葉「念ずれば花開く」と「人生に特效薬はない。一つひとつの積み重ねの上にしか花も実もならない」という箴言を精神的支えとして会員増強運動に邁進されることを願いたい。

続いて、中西部EMC推進チームの紹介があり、5時前シンポジウムは一旦終了しました。

なかのしまフェスティバルホールに場所を移し、12階の足元から天井までのガラス窓いっぱい広がる眺望抜群のレストラン「ラルゴ」で、5時半から懇親会が行われました。懇親会は、丹呉EMC主査

の思いから、活動歴の近いワイズメン同士が同じテーブルに着席し、そこでの懇親から「何か」を見つけて下さい、という工夫で進められていました。

7:30PM、懇親会は終了しました。

## 【2017年度中西部YYYフォーラム参加報告】

牟 大盛

10月7日土曜日の小雨模様の中、10時から11時40分までは、六甲山YMCAの施設整備と清掃ボランティア。その後、昼食をはさんでYYYフォーラムのスケジュールでした。

ワイズ、留学生そしてYMCAの職員など、合わせて約50名の参加でした。小雨の中、阪急、六甲駅からYMCAの25人乗りのスクールバスから続々と集合し、研修室でオリエンテーションから始まりました。

10時から六甲山YMCAの施設整備事業ですが、参加者を各班に分かれて、主に施設内の掃除と整理に集中しました。私は、小雨の中食堂横の焼肉などの野外テラスの床磨きでした。

美味しいカレーライスの昼食の後、YYYフォーラムを第2ホールで持ちました。内容は

1) YMCAから「ブランディングという新しいYMCA運動」について

2) ユースから

IHS生徒 ①今「I-COSY」がしていること目指していること

参加生徒全員からのメッセージ

留学生 ②日本で生活して始めに驚いたこと、日本の印象を語る

マクムド・アリシエルさん（タジキスタン出身）

3) ワイズから ①ワイズに入って良かったこと

②今、ワイズに望むことは・・・

奥田時夫メン（大阪土佐堀クラブ）

など、多様な分野からの発表となり、皆世代を超えて大変参考になったようです。

2部では、なかのしまクラブの吉田由美メンとバンジョのセンチニアルクラブの芝田光雄メンのお2人で、懐かしい歌や、癒しの歌などを皆で唄い、和気あいあいのYYYフォーラムを終え、若干の疲れも気持ちいい雨が上がりの帰り道でした。

## 【チャリティラン報告】

田尻 忠邦

10月15日（日）に第23回大阪YMCAインターナショナル・チャリティーラン2017が、花博記念公園鶴見緑地特設コースで小雨の中開催されました。103チームがエントリーし、老若男女500名を超えるランナーが、健脚を競いました。

大阪ワイズメンズクラブは、HH国際キャンプ、GYC（グローバルユースカンファレンス）実行委員会、土佐堀保育園の3チームのスポンサーをしました。HH国際チームには、今年台北で行われたHH国際キャンプに参加した林貴子さん、笠井賢一郎さん、塩崎広大さん、森下弘貴さん、そしてHHリーダーの浜松晃大さんが出走してくれました。応援に同じくリーダーの勝矢千昌さんが駆けつけてくれました。

大阪クラブからの参加者は、條さん、北村さん、末岡さん、藤岡さん、田尻の5人でした。また、抽選券は大阪クラブ割当て60枚のうち、大阪クラブメンバー購入36枚、残り24枚はクラブの聴覚障害者支援基金から走者に贈呈しましたが、1等賞から6等賞までの重賞には、クラブから受賞者なしで、7

等賞～9等賞の受け取った景品は、「タンスニゴン」など各自で持ち帰りました。

当日までに集まった寄附金は 3,069,134 円でした。



## 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

### 【早天祈祷会】

日時…11月17日(金) 7:30～8:30

証し…大里由恵(大阪YMCAスタッフ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

### 【合同祈祷週集会2017】

世界YMCA・YWCAでは、11月の第2週目の日曜日からの1週間を合同祈祷週として、毎年1つのテーマのもとに、聖書からメッセージを聴き、祈りを共にするときとして定めています。

◆日程：2017年11月16日(木) 18:30～20:30

◆会場：大阪YMCA 10階チャペル

◆参加費：無料

◆テーマ：「立ち上がり、声を届けよう —抑圧や差別におかれた人々の声—」

◆プログラム：第一部 礼拝 メッセージ 沖村 裕史 牧師

(日本基督教団 塚口教会)

第二部 お食事と交流のひととき

### 【大阪YMCA大会2017】

◆日程：2017年11月23日(木・祝)

◆会場：大阪YMCA会館

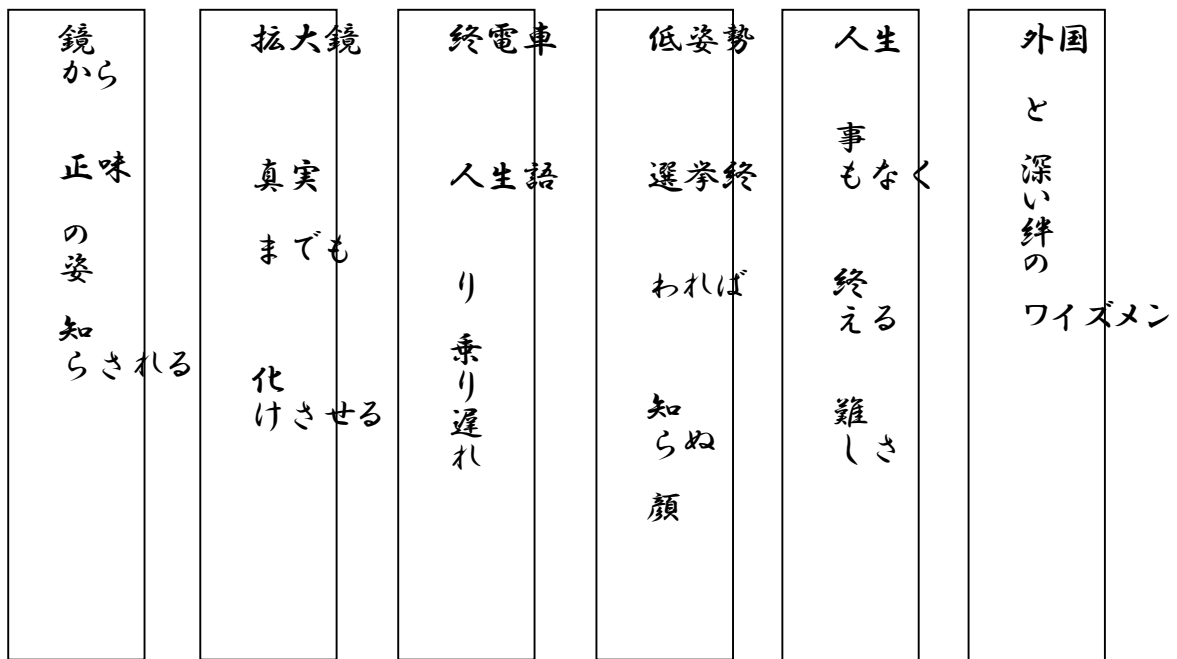
◆プログラム：Yアクターフォーラム

キャンプ100周年記念プログラム

Yボランティアの集い

## 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



## 【編集後記】

安倍首相一辺倒の自民党を倒せと、あれほど叫び連呼していた野党が敗退し、安倍政権が独り勝ちの選挙で総選挙が終わりました。全体で75%の議席が与党で占められましたが、与党は全投票権者の25%の投票しかとっていません。この矛盾がこのままで良いか疑問です。

国民は小池さんに期待していましたが、言葉使い、側近の人物に疑問を抱き、真実が見えなくなり、あっという間に希望が失望に変わりました。

我々も謙虚に真実に生きる大事さを教訓に学びました。

(編集委員：清水 汎)